都立府中高等学校　グランドデザイン

【生徒／学校の現状】
- 素直で素朴な生徒である。
- 自由な校風の中で個性を尊重する。
- 体育祭や文化祭などの行事や部活動に熱心に取り組む生徒が多い。
- 自ら考え，主体的に行動することやリーダーシップを取って行動することが苦手である。

【予想される社会の変化】
- 国際化の進展や国内の人口減少に伴い多様な価値観が混在していく。
- 人工知能の発達により，社会全体のあり方が大きく変容する。

【教育目標】
①至誠の心にみちた生徒を育てる
②心身ともに健康な生徒を育てる
③個性豊かにして，創造力に富み，協調性のある生徒を育てる
④自然を愛し，平和を尊び，自他を大切にする生徒を育てる

【学校経営計画】
１高い志の育成
２国公立大学や難関私立大学に合格できる学力の養成
３規範意識と公共心の育成
４真の自主性と自律性の育成

【目指すべき生徒の将来像】

将来の日本や国際社会において主体的に貢献するための資質・能力をもつ人間

地域社会における人との関わりを大切にし，地域の中核として協働する能力をもつ人間

【育成すべき資質・能力】

- **「知力」「体力」を主体的，総合的に磨き続ける力　　－人間力を向上させる－**
- **個性を尊重し，誠実により善く生きる力　　－多様性を享受し誠実に生きる　－**
- **未知の課題に自由な発想で答えを創造する力　　－自由に道を切り拓く－**

※人間力とは社会を構成し運営するとともに自立した一人の人間として力強く生きていくために必要な総合的な力のこと

【具体的な方策】

人間力の向上（確かな学力の伸長，調和のとれた心身を鍛える）
- 教養主義に基づいた，文理にとらわれない幅広い教養を身につけるためのカリキュラムを実施する。
- 学習活動における自主自律性を高めるために，入学時から丁寧に「学び方」を指導する。
- 国際化に対応する確かな語学力を身につけるために，英語教育を推進する。（英語教育推進校）
- 体力向上，生涯にわたる健康づくりのため，保健体育活動の充実や部活動の推進を図る。

誠実な生き方（規範意識・公共心・豊かな人間性を育む）
- 社会性，人間性を育むため，地域連携事業を推進する。
- 様々な生き方に対する視野を広げるため，社会人による講演会を充実させる。
- 自己実現を図るために，ポートフォリオを活用したキャリア教育を充実させる。
- コミュニケーション力を高め多様な価値観を受け入れる力を伸ばすため，体験型講座を充実させる。

自由に道を切り拓く（課題発見力，課題解決力，調整力）
- 課題発見能力や課題解決能力の向上させるため，計画的な総合的な探究活動を実施する。
- 調整力，協働力を高めるために，各種学校行事における生徒主体の運営を推進する。

【学習指導要領における資質・能力の三要素】
・何を知っているか，何ができるか（個別の知識・技能）
・知っていること・できることをどう使うか（思考力・判断力・表現力等）
・どのように社会・世界と関わり，よりよい人生を送るか（学びに向かう力，人間性等）

【育成すべき資質・能力を３つの柱に整理する】

・「知力」「体力」を主体的，総合的に磨き続ける力　　－人間力を向上させる－

知識・技能	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力・人間性
基礎学力 健康保持増進の実践力 基本的な生活習慣・規範意識	課題認識力・論理的思考力	自己理解・自己管理能力 主体的行動力

・個性を尊重し，誠実により善く生きる力　　－多様性を享受し誠実に生きる　－

知識・技能	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力・人間性
基礎学力 基本的な生活習慣・規範意識	課題認識力・論理的思考力 自己表現力 合意形成能力	自己理解・自己管理能力 主体的行動力 調整力・協働力

・未知の課題に自由な発想で答えを創造する力　　－自由に道を切り拓く－

知識・技能	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力・人間性
基礎学力 基本的な生活習慣・規範意識	課題認識力・論理的思考力 自己表現力 合意形成能力	主体的行動力 調整力・協働力

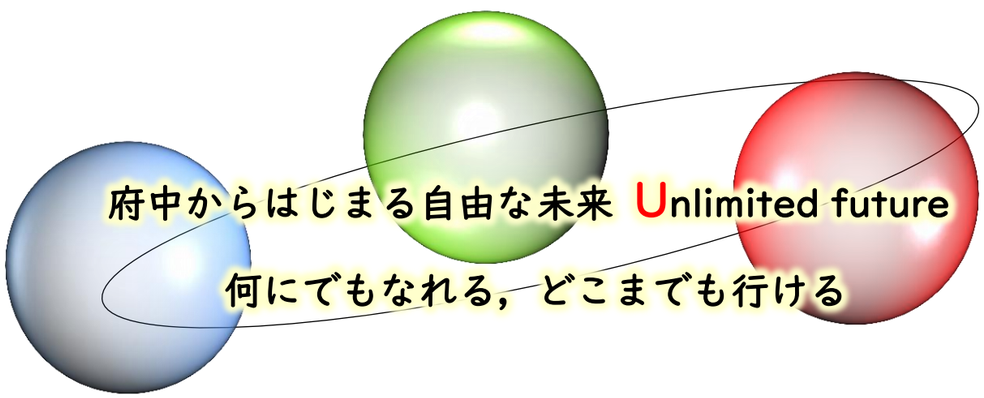
コンセプトアート

FUCHU

人間力　Fundamentals

創造力　Creativity

至誠の心　Honesty & sincerity



育成すべき資質・能力に関するルーブリック　（　）内は到達目標となる時期

	育成すべき資質・能力	レベル１（入学段階）	レベル２（１年修了時）	レベル３（２年修了時）	レベル４（卒業時）
知識・技能	基礎学力	中学校段階までの学習内容について確実に習得している。	学習したことを，与えられた課題に対して適用することができる。	学習したことを課題に対して工夫しながら応用できる。学習した内容に対して積極的に知識を広げようとする。	高等学校で学習したことを，自由自在に活用し，興味関心がある分野について学びの範囲を広げていくことができる。
	健康保持増進の実践力	多様なスポーツを体験し，運動する楽しさや喜びを体感できる。心と体の健康に関する基本的な知識が身についている。	運動技術の向上を図ることができる。自らの体のことや喫煙，飲酒などが健康に及ぼす影響を理解する。	スポーツを通して主体的に体力向上を図ることができる。環境と健康の関りや日常生活における安全について理解する。	心身の健康を維持する重要性を理解し，生涯にわたって健康な体づくりを計画的に行うことができる。
	基本的な生活習慣･規範意識	教員からの支援を受けながら，時間やルールを守ることができる。	規則正しい生活を習慣化し，適切な身だしなみ，場にふさわしい行動ができる。	規則正しい生活習慣を継続することや，場に応じた服装や行動をすることの意味を理解し，主体的に行動できる。	社会生活におけるマナーとモラルについて深い理解をし，規則正しい生活を主体的に実践する。
思考力・判断力・表現力	課題認識力・論理的思考力	支援を受けながら課題を認識することができ，その課題に対して自分の考えをまとめることができる。	課題の要点について概要がわかる。必要な情報を集めて自己の意見をまとめることができる。	様々な情報から共通点や差異を分類，整理をしながら自己の考えを構造的かつ批判的にとらえることができる。	課題を正確に把握し，関連する事象･情報を理論的に構造化することで多様な視点から自己の考えをまとめられる。
	自己表現力	正しい言葉遣いで自分の考えを伝えることができる。	得られた情報をもとに，物事を相手に説明することができる。	物事を理解した上で自分の言葉で相手に伝えることができる。	物事を相手に応じてわかりやすい言葉遣いや手段を用いて丁寧に説明することができる。
	合意形成能力	相手の意見を聞くことができる。	積極的に相手の意見に耳を傾け，自己の主張との共通点や相違点を認識できる。	自己の主張と周囲の考えの共通点や相違点を説明することができる。	議論の流れを読み，周囲の意見を求める発言ができる。自己の主張と他者の考えを融合させるための発言ができる。
学びに向かう力・人間性など	自己理解・自己管理能力	支援を受けながら，自分自身について振り返ることができる。自らの感情や言動をコントロールできる。	自己を客観視することができる。自らの健康管理･体調管理ができる。	自己の適性について理解することができる。自己のスケジュール管理をし，見通しをもって生活できる。	自己の性格などについて十分に理解し，課題を自覚している。目的達成へ向けて自らを律することができる。
	主体的行動力	指示されたことは，支援を受けながら考えることができる。	指示されたことは，指導者･責任者がいなくても自ら考えて進めることができる。	現在の状況を判断し，目的を達成するために適切な行動を考えることができる。	目的を明確にし，目的遂行のためにいかなる状況下においても，自分の意志や判断で責任をもって行動することができる。
	調整力・協働力	チーム内で作業分担をした上で，行動ができる。	課題解決へ向けて，チーム内での作業に対して積極的に関わることができる。	課題解決へ向けてチームの方向性を共通理解できるように周囲への働きかけができる。	課題に対する方向性やその場の状況に応じて，適切かつ個人の能力を生かすように相互協力ができる。